要請番号(JL05422A01)

募集終了

×

| 国名 | | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|----|----|------------|------|------|----|------|-------------------------------------|
| イン | ノド | G157 日本語教育 | | 個別 | 新規 | 2年 | • 2022/4 • 2023/1 • 2023/2 • 2023/3 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

教育省

ラックスマン・ギャンピス私立学校(サンスカルダム・キャ ンパス)

3) 任地(グジャラート州アーメダバード) JICA事務所の所在地(デリー準州デリー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機+車 で 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同校は、グジャラート州の大都市アーメダバード市郊外に位置するサンスカルダム・キャンパス内に1992年に設立され、 現在、6年生~12年生(日本における中高校生程度に相当)の生徒約1200名が就学している。教員数は約100名程度。同校では、一般的な教育に加え、スポーツ振興や語学クラス提供等の自己研鑽分野に注力しており、インド教育省のみなら ずインド首相府からも近年高い評価を受けている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同校では、6年生~12年生の学生を対象として、2022年7月に、選択科目の一つとして日本語が取り入れられることになっ た(将来的には必須外国語科目にする予定)。同僚となるインド人日本語教師は2022年中に雇用される事となっており、日本語コースの立ち上げ(シラバス策定等含む)にはインド政府外務省が支援(日本担当顧問のサポート)する事となっている。2022年中に立ち上がる日本語コースのデザインと、実際の授業担当、同僚となるインド人日本語教師への教授法の指導等を目的として、今回協力隊が要請された。同校における言語教育としては、公用語であるヒンディー語、英語の 教育が行われている。

- 2) 予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)
- 1. 週あたり7クラス程度の授業を担当する。2. 指導要領やシラバス、教材を、校長や同僚教師と相談しながら検討する。3. 同僚に対して、日本語教授技術に関する助言をおこなう。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室(机・椅子含む)、ホワイトボード、マーカー、教材『まるごと』、視聴覚機器(レコーダー含む)、プロジェクター、 一般事務用品等

4) 配属先同僚及び活動対象者

上司: 同校校長(男性・科学部学部長・40歳代)

同僚: 日本語は2022年中にN3以上の者を1名雇用予定

活動対象者:

6~12年生(日本における中高生程度)の生徒

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

英語

ヒンディー語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]: (日本語教育に関する資格) [学歴]: (大卒) 備考:配属先の要望

[性別]: () 備考: [経験]: (実務経験) 2年以上 備考:配属先の要望

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (10~40°C位) [電気]: (安定) [通信]: (インターネット可) [水道]: (安定)

【特記事項】

グジャラート州は禁酒州であり、州民の多くは菜食主義者であることから、酒や肉類の摂取に制限がかかることがあります。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.